

令和2年度、3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について

※ 事業数、総事業費、交付金額は全て2020（令和2）年度、2021（令和3）年度実施事業の合計

総括

事業の種類別	事業数	総事業費	交付金額
I 感染拡大防止	32	429,809	330,094
II 市民生活支援	20	1,502,479	985,149
III 事業者支援	50	3,666,969	3,134,379
合計	102	5,599,257	4,449,622

（単位：千円）

I 感染拡大防止

事業の種類別	事業数	総事業費	交付金額
① 医療体制の整備	5	130,872	125,115
② 相談・セミナー・啓発	9	31,611	22,010
③ 施設改修・備品購入	18	267,326	182,969
合計	32	429,809	330,094

（単位：千円）

II 市民生活支援

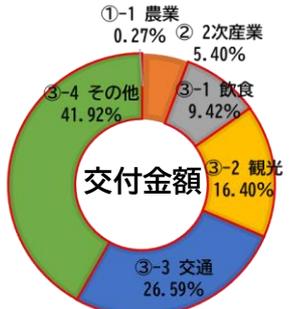
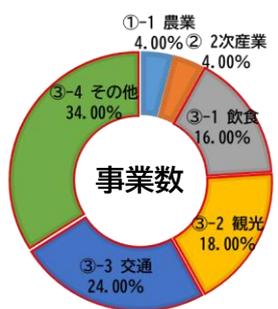
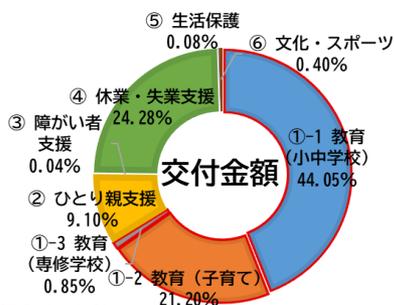
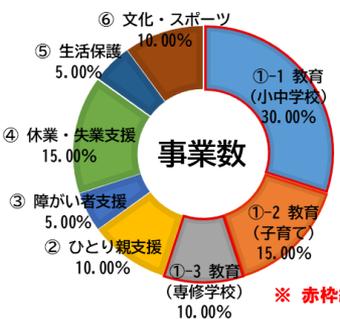
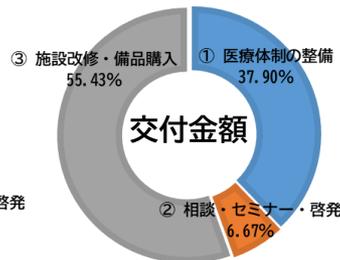
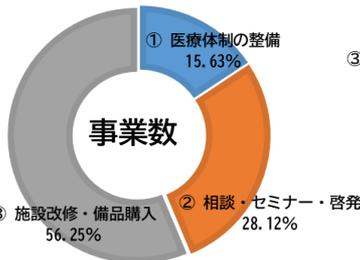
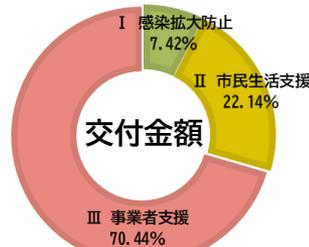
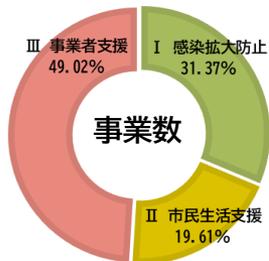
事業の種類別	事業数	総事業費	交付金額
① 教育	11	1,159,158	651,201
①-1 教育(小中学校)	6	868,488	433,991
①-2 教育(子育て)	3	282,310	208,850
①-3 教育(専修学校)	2	8,360	8,360
② ひとり親支援	2	89,673	89,600
③ 障がい者支援	1	1,950	400
④ 休業・失業支援	3	244,366	239,248
⑤ 生活保護	1	3,288	800
⑥ 文化・スポーツ	2	4,044	3,900
合計	20	1,502,479	985,149

（単位：千円）

III 事業者支援

事業の種類別	事業数	総事業費	交付金額
① 1次産業	2	8,369	8,369
①-1 農業	2	8,369	8,369
①-2 林業	0	-	-
①-3 水産業	0	-	-
② 2次産業(ものづくり)	2	193,794	169,345
③ 3次産業(商業・サービス業)	46	3,464,806	2,956,665
③-1 飲食	8	295,394	295,257
③-2 観光	9	575,657	514,070
③-3 交通	12	845,350	833,545
③-4 その他	17	1,748,405	1,313,793
合計	50	3,666,969	3,134,379

（単位：千円）



※ 赤枠線部分が「③第3次産業」

総括

○2020年度および2021年度においては、国から計4,449,622千円が交付され、102事業を展開することで、感染拡大防止をはじめ、きめ細かく幅広い支援策を講じることができた。

○グラフから分かるように、社会経済活動を維持するため、特に事業者支援に重点を置いて事業を展開した。

I 感染拡大防止

○コロナ禍における質の高い医療体制の確保、急増する感染症の相談への対応やセミナー開催に対する支援を行った。

○また、教育現場や各施設における衛生用品の購入、空調設備の改修、Web会議システムの導入といった幅広い感染防止策を講じることができた。

II 市民生活支援

○タブレット端末の整備により、コロナ禍においても継続的に学びを実現できる環境を整えたほか、保育所・放課後児童クラブ等への応援協力金の支給など教育分野に重点を置いて事業を展開した。

○また、休業や失業によって苦慮されている方へ支援金を給付することで、重点的に支援を行った。

III 事業者支援

○コロナ禍における急激な経営環境の変化に対応する企業に対し、財政的支援を行い、事業継続を支援した。

○プレミアム付飲食券発行事業をはじめとして、飲食店の需要回復および事業継続の支援を行い、地域経済に一定の波及効果をもたらすことができた。

○低迷した観光需要の喚起、交通系ICカードの導入・普及といった移動サービスの効率化・高度化にもつなげることができた。

※林業・水産業については、森林譲与税や一般財源により、設備導入等の支援を実施。

「Ⅲ 事業者支援」における主な事業と事業担当課・事業者による評価

- 交付金を活用して行った全ての事業について、各事業担当課において事業の効果検証を行った。
- 「Ⅲ 事業者支援」は、主な事業について事業効果を測るため、支援機関および事業者にヒアリングを行った。

主な事業

① 1次産業（農業・林業・水産業）

①-1 農業

- ① 新型コロナウイルスの感染拡大防止につながった
- ② 子育て世帯等の家計の負担軽減につながった
- ③ 医療提供体制の強化や医療機関、医療従事者への支援につながった
- ④ 社会生活の維持に必要な事業者の支援につながった
- ⑤ 公共施設等の管理維持体制の整備や感染機会を削減につながった
- ⑥ 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備や子どもの居場所の確保につながった
- ⑦ 雇用や事業の継続など中小事業者への支援につながった
- ⑧ 地域経済の活性化につながった
- ⑨ 新たな時代に相応しい教育の実現や学習機会の確保につながった

担当課評価・事業者評価

年度	事業名	事業概要	総事業費(千円)		事業始期	事業終期	事業実施内容	事業の効果	検証結果 (複数回答可)	担当課
				うち交付金額(千円)						
2020 (R2)	水田農業経営安定推進緊急対策事業費	感染症の流行長期化により米価が低下しており、米以外の作物への転換に要する経費を支援することにより、農業経営安定化を図る。	5,000	5,000	2021(R3).3.1	2021(R3).3.24	島根県が松江地域農業再生協議会へ実施する水田で米以外の作物への転換を推進するために必要な経費に対する補助金交付の協調補助を行った。 ・補助金 4,987千円(対象者143名) ・役員費 13千円	【担当課】 水田で米以外の作物を生産する農業者に対し、必要な経費の一部を補助することにより、農業者の経営継続、経営安定を図ることができた。 【農業者】 ・水田で米以外の作物へ転換する意欲が高まった。 ・水田で米以外の作物を生産するのは、畑地に比べて余計な経費がかかるので助かった。	⑧	農政課
2021 (R3)	セーフティネット加入促進事業	新型コロナウイルス感染症の影響による減収に備えるための市内農業者等へ向けたセーフティネットとして国の収入保険の加入費用の一部を支援する。	3,369	3,369	2021(R3).7.28	2022(R4).3.31	収入保険の保険料と付加保険料の合計の1/2を補助した。 ・対象者数 87名 ・補助金額 3,369千円	【担当課】 保険料と付加保険料の合計額の1/2を補助することで収入保険への加入促進を図ったが、加入者数の増加は20経営体程度にとどまり、当初想定していたほどの加入者数増には至らなかった。 【農業者】 ・保険加入の経済的負担が軽減され、助かった。 【農業者(島根県農業共済組合)】 ・加入推進活動に役立った。	⑦	農政課

② 2次産業（ものづくり）

担当課評価・事業者評価

年度	事業名	事業概要	総事業費(千円)		事業始期	事業終期	事業実施内容	事業の効果	検証結果 (複数回答可)	担当課
				うち交付金額(千円)						
2020 (R2)	製造業緊急販路拡大等支援事業	新市場開拓または製造現場における安全対策を支援することで事業継続及び競争力強化を図る。	143,549	119,100	2020(R2).10.5	2022(R4).3.31	新市場の開拓や新商品の開発に必要な設備投資、及び、製造現場の安全対策に係る事業の支援を実施した。 ・サプライチェーン再構築事業 9件 ・新市場開拓事業 64件 ・現場改善事業 29件	【担当課】 新型コロナの影響による急激な社会環境の変化に対応する企業に対し、事業継続のための財政的な支援が実施できた。 【事業者】 ・設備投資を行ったことで、新規の取引として、月10,000千円程度の受注や、既存設備と合わせて生産量が500%向上した。 ・感染症対策として、換気機能付きのエアコンの設置や、非接触型の検温器の設置により、安心、安全に事業を継続する労働環境が整備できた。	① ⑦ ⑧	産業支援センター
2021 (R3)	製造業競争力強化事業	新型コロナウイルス感染症の影響で減少した売上について、新市場開拓等によって回復を図ることで、競争力強化による事業継続を促す。	50,245	50,245	2021(R3).4.23	2022(R4).3.31	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、新市場開拓や現場改善に必要な設備投資などを行う事業の支援を行った。 ・新市場開拓事業 18件 41,367千円 ・現場改善事業 22件 7,935千円 ・プロジェクト連携事業 1件 943千円	【担当課】 補助金を交付することで、コロナ禍において新たな需要に対応する企業に対し財政的支援をすることができた。 【事業者】 ・設備導入により、生産性が5倍に上がり、売り上げが2,000千円~2,500千円程度向上した。生産量が1.5倍になった。 ・感染症対策として、換気機能付きエアコンや、シートシャッターを設置することにより、感染リスクの低減が図られ、衛生環境、労働安全性、生産性の向上につながった。	① ⑦ ⑧	産業支援センター

主な事業

③ 3次産業（商業・サービス業）

③-1 飲食

- ①新型コロナウイルスの感染拡大防止につながった
- ②子育て世帯等の家計の負担軽減につながった
- ③医療提供体制の強化や医療機関、医療従事者への支援につながった
- ④社会生活の維持に必要な事業者の支援につながった
- ⑤公共施設等の管理維持体制の整備や感染機会の削減につながった
- ⑥学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備や子どもの居場所の確保につながった
- ⑦雇用や事業の継続など中小事業者への支援につながった
- ⑧地域経済の活性化につながった
- ⑨新たな時代に相応しい教育の実現や学習機会の確保につながった

担当課評価・事業者評価

年度	事業名	事業概要	総事業費(千円)		事業始期	事業終期	事業実施内容	事業の効果	検証結果 (複数回答可)	担当課
				うち交付金額(千円)						
2020 (R2)	「松江GENKI夜市」開催支援事業	外出自粛の影響を受けている飲食店における消費促進に向けた機運醸成を支援する。	15,500	15,500	2020(R2).6.1	2021(R3).3.31	外出自粛の影響を受けている市内飲食店の賑わいを取り戻すための機運醸成イベントの開催を支援した。 ・イベント4回 ・スタンブラリー(チケット特設販売含む)	【担当課】 プレミアム付飲食券発行との相乗効果もあり、飲食店利用するきっかけとして飲食店の客足回復につながった。 【イベント参加者】 ・私たちの愛する松江市のために、とても良い事業であったと思う。 ・コロナ禍で暗いニュースばかりだったが、家族で外出することで気分転換できた。	⑦ ⑧	商工企画課
2020 (R2) ・ 2021 (R3)	プレミアム付飲食券発行事業費	外出自粛の影響を受けている飲食店における消費促進を支援する。	248,057	248,057	2020(R2).6.1	2022(R4).3.31	プレミアム付飲食券の発行を支援した。 販売内容:6千円分(500円×12枚)を4千円で販売 使用可能店舗(加盟店):松江市感染予防かんばる宣言に取り組む店舗、タクシー事業者(2021(R3)事業)	【担当課】 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、特に影響が大きい飲食店及びタクシー事業者の需要喚起を行い、地域経済に一定の経済効果をもたらした。また、使用加盟店舗を松江市感染予防かんばる宣言に取り組む店舗とすることで、飲食店の感染予防対策を推進した。 【事業者】 ・使用可能店舗(加盟店)へのアンケートで約8割の店舗が集客や売上に対して効果があったと実感している。 ・キャンペーン実施期間中の売上は、いずれの月も約2~5割の店舗が前年と比べて増加し、特に2021(R3)年12月は半数以上の店舗が増加した。	① ⑦ ⑧	商工企画課

経済波及効果

R2: 302,470千円

R3: 600,480千円

主な事業

③ 3次産業（商業・サービス業）

③-2 観光

- ①新型コロナウイルスの感染拡大防止につながった
- ②子育て世帯等の家計の負担軽減につながった
- ③医療提供体制の強化や医療機関、医療従事者への支援につながった
- ④社会生活の維持に必要な事業者の支援につながった
- ⑤公共施設等の管理維持体制の整備や感染機会の削減につながった
- ⑥学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備や子どもの居場所の確保につながった
- ⑦雇用や事業の継続など中小事業者への支援につながった
- ⑧地域経済の活性化につながった
- ⑨新たな時代に相応しい教育の実現や学習機会の確保につながった

担当課評価・事業者評価

年度	事業名	事業概要	総事業費(千円)		事業始期	事業終期	事業実施内容	事業の効果	検証結果 (複数回答可)	担当課
				うち交付金額(千円)						
2020 (R2)	宿泊事業者等 緊急支援給付 事業	新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けている市内の宿泊事業者に対し、施設規模に合わせて定額の給付を行う。	27,636	27,600	2020(R2).5.11	2021(R3).2.9	<p>【給付金の概要】</p> <p>対象：松江市内の宿泊施設(旅館、ホテル、簡易宿所、民泊)で売上げが前年同月比で50%以上減少している者に給付金を支給した。</p> <p>対象施設：約142施設(公的施設は対象外)</p> <p>周知方法：2020(R2)年4月1日時点で保健所に登録のある宿泊事業者に対し、郵送案内。</p> <p>給付額：施設の客室数に応じた、以下の額。</p> <p>50室以上 500千円</p> <p>11室～49室以下 300千円</p> <p>10室以下 100千円</p>	<p>【担当課】</p> <p>給付金を支給することで宿泊事業者に対して、経営の維持及び継続のための経済的支援をすることができた。</p> <p><実績></p> <p>①ホテル・旅館 申請数71件(総数81件) 支給割合87.7%</p> <p>②簡易宿所 申請数35件(総数56件) 支給割合62.5%</p> <p>③民宿 申請数3件(総数5件) 支給割合40.0%</p> <p>④合計 申請数108件(総数142件) 支給割合76.1%</p> <p>【事業者】</p> <p>・売上げが大きく落ち込み中、コロナ対策で出費が増加した。こうした時期の緊急支援は経済の下支えとして効果があった。</p>	⑦	観光振興課
2020 (R2) ・ 2021 (R3)	観光回復キャン ペーン事業	観光産業やその関連産業において、段階的に観光需要の回復を図るための取組を実施する。	340,390	279,906	2020(R2).6.24	2022(R4).3.31	<p>観光産業やその関連産業において、段階的に観光需要の回復を図るための取組を実施した。</p> <p>・ハッピー市民バック事業 28,192千円</p> <p>・ハッピーイベント助成事業 4,973千円</p> <p>・キャンペーン誘客対策プロモーション事業(プロモーション) 29,920千円</p> <p>・キャンペーン誘客対策プロモーション事業(旅館組合助成) 8,000千円</p> <p>・交通機関連携宿泊プラン造成等事業 27,681千円 ほか</p>	<p>【担当課】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響によって低迷した観光需要の回復に向けて、感染症対策と観光振興の両立した事業を展開し、地域経済の回復に繋がった。</p> <p><2020(R2)実績></p> <p>割引キャンペーン利用者数 60,875人</p> <p>経済効果 1,460,000千円</p> <p><2021(R3)実績></p> <p>・プロモーション(プレスリリース、メディア招聘等) 広告換算 110,000千円</p> <p>・国宝松江城ライブ チケット販売数1,344人</p> <p>【事業者】</p> <p>・島根県と協議し、切れ目なく施策を行っていたき良かった。</p> <p>・市民割引はかなりインパクトがあり、大変効果があった。</p> <p>・旅館組合助成は、短期間で企画を考える必要があったため、簡単な事業しか出来なかったが一定の効果があった。</p> <p>・宿泊客の激減による組合費の減収の中で、旅館組合助成により、温泉街の賑わいづくりをすることができた。</p>	⑧	観光振興課

主な事業

③ 3次産業（商業・サービス業）

③-3 交通

- ①新型コロナウイルスの感染拡大防止につながった
- ②子育て世帯等の家計の負担軽減につながった
- ③医療提供体制の強化や医療機関、医療従事者への支援につながった
- ④社会生活の維持に必要な事業者の支援につながった
- ⑤公共施設等の管理維持体制の整備や感染機会の削減につながった
- ⑥学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備や子どもの居場所の確保につながった
- ⑦雇用や事業の継続など中小事業者への支援につながった
- ⑧地域経済の活性化につながった
- ⑨新たな時代に相応しい教育の実現や学習機会の確保につながった

担当課評価・事業者評価

年度	事業名	事業概要	総事業費(千円)		事業始期	事業終期	事業実施内容	事業の効果	検証結果 (複数回答可)	担当課
				うち交付金額(千円)						
2020 (R2)	訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金	(交通サービスインバウンド対応支援事業) 訪日外国人旅行者が、松江・出雲圏域を円滑に周遊できるようにするため、路線バスへの交通系ICカードの導入を行い、利便性向上を図る。	85,776	85,700	2020(R2).10.9	2021(R3).3.25	新型コロナウイルス感染症予防として、国・島根県と協調・連携して、非接触型ICカードシステムの導入にかかる費用を支援した。 ・対象事業者 松江市交通局 ・総事業費 188,708千円 (機器購入・設置工事、システム開発費等) うち、松江市補助額 85,776千円	【担当課】 非接触型ICカードシステム導入によって、決済時の感染拡大防止を図ることができた。 また、副次的な効果として、訪日外国人受入環境の整備やバス利用者の利便性向上に繋げることができた。また、今後乗降データの分析により利用実態に応じた路線・ダイヤの検討が可能となった。 【事業者】 ・IC定期券新規購入者に1千円分チャージを実施したことで、特に通勤定期購入者への定着に寄与したと考えています。	①④	交通政策課
2020 (R2)	交通系ICカード導入事業	利用者の利便性向上と感染症拡大防止対策として市内路線バス事業者が実施する非接触型ICカードシステム導入を支援する。	54,950	54,900	2020(R2).10.30	2021(R3).3.25	新型コロナウイルス感染症予防として、国・島根県・関係市町村(出雲市、雲南市)と協調・連携して、非接触型ICカードシステムの導入にかかる費用を支援した。 ・対象事業者 一畑バス株式会社 ・総事業費 245,166千円 (機器購入・設置工事、システム開発費等) うち、松江市補助額 54,950千円	【担当課】 非接触型ICカードシステム導入によって、決済時の感染拡大防止を図ることができた。 また、副次的な効果として、訪日外国人受入環境の整備やバス利用者の利便性向上に繋げることができた。また、今後乗降データの分析により利用実態に応じた路線・ダイヤの検討が可能となった。 【事業者】 ・コロナ禍に伴う移動自粛の影響で、利用者数が激減し収益が悪化した中、減便をせずに何とか運行を維持していた。そうした中、交通系ICカード導入を支援いただき、大変感謝している。 ・非接触型決済システムを導入することによる感染予防効果のほか、市民、市外旅行者だけでなく、訪日外国人も含めた受入環境がこの度整備できたため、今後も利便性を向上してまいりたい。	①④	交通政策課
2021 (R3)	交通系ICカード普及促進事業	2021(令和3)年10月1日から販売を開始した「バスICCOA定期券」に購入特典を付与することにより、非接触型決済が可能な交通系ICカード「ICCOA」の普及促進を図り、もって新型コロナウイルス感染拡大の要因となる接触機会を減らし、感染症拡大防止を図る。	752	751	2021(R3).4.1	2022(R4).3.31	左記事業概要のとおり、路線バス事業者に対して下記のとおり支援を行った。 ・対象事業者 一畑バス株式会社 松江市交通局 ・申請件数実績 633件 ・チャージ費用 633千円 ・チャージ券郵送料 70千円 ・販売手数料 40千円 ・消耗品購入費(封筒、案内状等) 90千円	【担当課】 本補助事業により、計633名のICCOA定期券ユーザーを確保することができた。非接触型決済使用者が増加したことにより、感染症拡大防止を図ることができた。 【事業者】 ・同上	①	交通政策課

主な事業

③ 3次産業（商業・サービス業）

③-4 その他

- ①新型コロナウイルスの感染拡大防止につながった
- ②子育て世帯等の家計の負担軽減につながった
- ③医療提供体制の強化や医療機関、医療従事者への支援につながった
- ④社会生活の維持に必要な事業者の支援につながった
- ⑤公共施設等の管理維持体制の整備や感染機会の削減につながった
- ⑥学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備や子どもの居場所の確保につながった
- ⑦雇用や事業の継続など中小事業者への支援につながった
- ⑧地域経済の活性化につながった
- ⑨新たな時代に相応しい教育の実現や学習機会の確保につながった

担当課評価・事業者評価

年度	事業名	事業概要	総事業費(千円)		事業始期	事業終期	事業実施内容	事業の効果	検証結果 (複数回答可)	担当課
				うち交付金額(千円)						
2020 (R2)	商業・サービス業感染症対応支援事業	感染症の影響により売上げが減少する事業者の事業継続に向けた売り上げ確保のため、感染症防止対策や新事業展開に取り組む中小事業者を支援する。	550,548	136,400	2020(R2).4.1	2021(R3).3.31	感染症防止対策や新事業展開に取り組む事業者へ補助金を交付した。 【補助額】対象経費の4/5 補助額上限800千円、下限80千円 (事業費上限1,000千円、下限100千円) ・第一次募集(6/16~6/22):161件(86,566千円) ・第二次募集(8/3~9/11):678件(318,749千円) ・第三次募集(10/5~11/27):221件(101,629千円) ・第四次募集(12/24~1/22):104件(37,115千円) 合計:1,164件(544,059千円)	【担当課】 補助金を交付することで、商業・サービス業等事業者の感染症対策が図られたと共に、新たな需要に対応する事業者に対し財政的支援をすることができた。 【事業者】 ・感染症防止対策にかかる備品の購入や、テイクアウト事業に取り組み、売上減少を前年の8割くらいまで回復することができた。 ・お客様からトイレの使用に際し「ウイルス飛散の心配がある」との声や、トイレ自体の使用を控えるお客様が多くなってきた中、お客様のコロナ感染リスクに対する不安の解消につながった。	①⑦⑧	商工企画課
2020 (R2)	経営支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けている、市内の小規模事業者(飲食事業者は中小事業者)に対し、市独自の給付金を支給する。	418,043	418,000	2020(R2).4.1	2021(R3).3.31	左記概要のとおり、給付金を支給した。 【給付額】 1事業者あたり100千円(市内に複数の営業所又は店舗がある場合は100千円加算) ・交付決定件数:3,973件 (中小法人等:1,180件、個人事業者等:2,793件) ・給付額:412,400千円	【担当課】 新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中で売上げが減少し、経営に影響を受けている市内事業者に対し、経営継続のための支援を図ることができた。 【事業者(商工会議所・商工会)】 ・飲食サービスを業種を中心に様々な業種で売上減少が生じ先行きが見えない中、国の持続化給付金に加え、市独自の給付金を活用できたことは励みになった。	⑦	商工企画課
2020 (R2)	中小企業在宅テレワーク促進事業	市内中小事業者へのテレワーク導入を支援する。	11,653	11,600	2020(R2).10.5	2021(R3).3.31	テレワーク相談窓口を開設するとともに、テレワーク導入に向けた補助を実施することで、市内中小事業者へのテレワーク導入支援を行った。 ・相談窓口開設 ・導入補助支援 53件	【担当課】 テレワークの導入により新型コロナの影響に柔軟に対応しようとする中小企業者をソフト・ハードの両面で支援し、企業の事業継続に資することができた。 【事業者】 ・テレワークの体制構築を図ることで、新型コロナウイルスの感染対策を取りながら、社内の情報共有の迅速化や、ワークライフバランスの実現など、事業継続のみでなく、生産性の向上を図ることができた。	①⑦⑧	産業支援センター
2020 (R2)	障害者総合支援事業費補助金	(障害福祉サービス等の衛生管理体制確保支援等事業) 障がい福祉サービス事業所等における新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要なマスクや手指消毒用エタノール等の衛生用品等について市が一括購入し、事業所等に配布を行う。	15,769	5,200	2020(R2).4.1	2021(R3).3.31	感染症拡大防止のためマスク等の衛生用品を購入し、市内障がい福祉事業所に対して配布した。(サージカルマスク、消毒用アルコール、プラスチック手袋、フェイスシールド、アイソレーションガウン)	【担当課】 衛生用品が不足及び価格が高騰している中、各事業所に必要な用品を市が支給することにより、事業所での感染予防、障がい福祉サービス継続の支援に寄与した。 【事業者】 ・衛生用品(特にマスク・手袋・消毒液)の不足および価格の高騰により、手に入りにくい中で衛生用品の支給があり、事業所での感染予防を行うことができた。	④	障がい福祉課
2021 (R3)	障害者総合支援事業費補助金	(障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業) 新型コロナウイルス感染症拡大の防止等に加え、ロボット技術の活用により、介護業務の負担軽減等を図り、職場環境の整備や安全・安心な障害福祉サービスの提供等を推進する。	1,211	404	2021(R3).4.1	2022(R4).3.31	障害分野における介護ロボット等の普及により、介護業務の負担軽減等を図り、働きやすい職場環境の整備を推進するため、介護ロボット等を導入する際の経費を支援する。	【担当課】 障害分野の介護業務にかかわる職員の負担軽減及びサービス利用者の転倒転落等のリスクの減少につながっている。 【事業者】 ・マッスルスーツについては体位交換、排せつ支援、入浴介助等の支援をする際、支援者の腰痛対策等労務負担の軽減となった。また、センサーベッドについては導入により重大事故の防止につながっている。	④	障がい福祉課
2021 (R3)	事業継続支援給付事業	新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けている市内の中小企業者等に対し、事業継続のための市独自の給付金を支給する。	404,221	404,221	2021(R3).6.1	2022(R4).3.31	左記概要のとおり、給付金を支給した。 【給付額】 法人:200千円、個人事業者:100千円 (業種を問わず、1事業者につき1回) ・交付決定件数:2,773件 (中小法人等:1,174件、個人事業者等:1,599件) ・給付額:394,700千円	新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中で売上げが減少し、経営に影響を受けている市内事業者に対し、経営継続のための支援を図ることができた。 【事業者(商工会議所・商工会)】 ・新型コロナの影響が長期化する一方、国の給付金がない時期に市の給付金があったことは事業継続の励みになった。	⑦	商工企画課